



学校だより

教育目標 ～ 生命を尊び 思いやりの心をもつ 自ら考え たくましく生きる ～

11月号

令和7年11月4日

町田市立小山田中学校

町田市小山田桜台 1-12

TEL 042 (797) 4545

成長の種

校長 吉田 知弘

本校では廊下や階段などですれ違うとき、多くの生徒が気持ちの良い挨拶をしてくれます。そんなとき、時折、「あれ、この子はこんなに大きかったっけ？」と思うことがあります。以前より言葉遣いや顔つき、体格などが大人っぽく成長したな。と感じるときです。

ところで生徒たちの身長は中学校3年間でどのくらい伸びるのでしょうか。個人差はあると思いますが、文部科学省が毎年実施している「学校保健統計調査」の令和6年度調査結果によれば、男子は3年間で約15cm伸びるそうです。1年間ではおよそ5cmです。これは、ある特定の日(例えば誕生日など)にドンと伸びる訳ではありません。また毎日きちんと計ったように0.14mmずつ伸びる訳でもありません。だから1日にどれほど成長したかは分かりません。たぶん1カ月を単位にしても計れないかもしれません。しかし1年経ってみれば確実に成長していることは数値でも知ることができますし、3年間の成長ぶりは驚くほど大きなものになります。毎日生活を共にしているとなかなか気付きにくいことも1年、あるいは3年を単位とすれば明らかな成長として感じられることがたくさんあるはずです。

早いもので、長いと思っていた2学期も後半に入りました。先週実施した合唱祭では多くの生徒が「本気」でその準備に取り組み、合唱祭当日もその練習成果を存分に発揮してくれました。合唱祭の直前には、各クラスでコロナやインフルエンザ等の感染症対策を講じた上での練習(同一方向を向いての歌唱、早めのマスク着用等)を行ったため、思うような練習ができなかったかもしれません。それでも一人一人が今できる最大の努力をし、クラスでも学年でも、そして学校全体でもみんなが力と心を合わせ、素晴らしい行事を作り上げてくれました。順位や賞とは違った達成感、充実感、仲間との連帯感など、それぞれが自らの大きな成長を感じてくれたことと思います。運動に得手不得手があるように、合唱にも好きな人とあまり得意でない人がいます。しかしこういった行事を通して、自分の得意なことはもちろん、あまり得意でないことにも全力を出すこと、仲間と協力し互いに支え合うことの大切さなどを学んでくれたのではないのでしょうか。

来週には期末考査があります。中間考査後の約2カ月は大きな行事や部活動の大会などがたくさんあり、なかなか落ち着いて勉強に取り組むことができなかったかもしれません。しかし、これまでの日々の積み重ねと、残り1週間のラストスパートでしっかりと力を蓄え、またその努力を自信に、期末考査に臨んで欲しいと思います。

自分へのチャレンジでもある期末考査も自らを成長させる種にしていきたいと思います。

連合体育大会

10月23日(木)町田GIONスタジアムで第5回陸上体育大会が開催されました。町田市内の中学校20校の代表生徒が、それぞれ選出された陸上種目で競技を行い、レベルの高い競技大会となりました。朝から冷たい風が吹く中でしたが、本校の代表選手(19名)たちも最後まで力を出し切り、練習の成果を存分に発揮しました。多くの種目で入賞するなど、素晴らしい成果を収めることができました。応援してくださった保護者、関係者の皆様ありがとうございました。寒い中でも一生懸命に取り組む生徒たちの姿はとても頼もしく、今後の学校生活でのさらなる成長が楽しみです。



【入賞者】

★3年生★

- 第3位 3-1 鈴木 彪悟 3年男子走り幅跳び 記録5.08m
第5位 3-1 小山 真蒔 3年男子100m 記録12.48秒
第6位 共通男子4×100mリレー 記録49.48秒
小山 真蒔、辻 寛、花岡 優大、鈴木 彪悟

★2年生★

- 第4位 2-3 池田 直樹 1.2年男子走り幅跳び 記録4.83m
第4位 2年男子4×100mリレー 記録49.65秒
佐藤 伊織、角谷 達良、佐野 陽大、岡崎 悠吾
第5位 2年女子4×100mリレー 記録58.03秒
中倉 玲奈、小川 琉杏菜、永見 莉子、小澤 絢紫 (敬称略)

道徳特別授業「いのちの授業」

9月26日(金)に道徳特別授業「いのちの授業」を行いました。今年度は、長崎市原爆被災者協議会「被爆体験を語り継ぐ会」から佐藤直子さんを講師としてお迎えし、佐藤さんの父親の被爆体験を聞き、「いのちの尊さ」について考えました。佐藤さんのお話は当時の長崎市の原爆の様子や被爆者の方の実態など、生徒にとってはじめて知ることも多く、戦後80年を迎えた今年、あらためて平和への思いといのちの尊さを学ぶことができました。



3年生修学旅行

10月6日（月）から10月8日（水）まで、3年生は京都・奈良方面へ修学旅行に行ってきました。3年間の学びの集大成となる修学旅行。日本の歴史や文化に触れ、旅先での温かい人々との交流の中で、たくさんの「本物」と出会い、学びを深めた3日間でした。「国宝」に指定されている仏像や建築物から伝わる迫力、精巧さなどに圧倒される思いでした。東大寺の大仏、興福寺千手観音、春日大社、京都では清水寺や金閣寺、銀閣寺など、さまざまな寺社仏閣を見学することができました。



第42回合唱際 「響～sing with a smile～」

10月27日（月）町田市民ホールで第42回合唱祭が開催されました。合唱祭実行委員会を中心にクラス曲を選定し、当日までたくさんの練習を重ねてきました。

1年生は中学校に入学しはじめての合唱祭でしたが、堂々と立派に歌い切りました。2年生は、去年の経験を踏まえ、声量や各パートの調和がとても美しい合唱でした。そして3年生は、中学校最後の合唱祭でしたが、どのクラスも曲想を細部までよく研究し、「さすが3年生！」と会場の誰もが思う素晴らしい合唱を披露してくれました。皆の心が一つになった時の「感じる瞬間」、皆が一生懸命になれた時に味わえる「楽しさ」をこれからもさらに追求してほしいと思います。ご多用の中、当日会場へお越しいただきましたたくさんの保護者の皆様に感謝申し上げます。



「届けよう、“服の力”プロジェクト」

10月31日（金）に本校生徒会が小山田南小学校6年生の児童と一緒に、「届けよう“服の力”プロジェクト」の呼びかけを行いました。この活動は、小山田南小学校の6年生が「総合的な学習の時間」に探究学習のテーマとして取り組んでいるもので、子供たちの着なくなった服を世界の難民キャンプに届ける体験型・実践型プログラムです。小山田中学校も今年度、SDGsについて全校で学んだことから、小山田南小学校6年生の活動を応援することになりました。11月7日（金）まで中央昇降口に回収ボックスを設置しておりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。



★10月31日（金）朝の呼びかけの様子

GCF（ガバメント・クラウド・ファンディング）のお知らせ

～町田市より～

●募集期間：10月2日（木）から12月25日（木）まで

【町田市教育委員会におけるGCFの取り組みについて】

GCFは一般的なふるさと納税と異なり、使い途となる事業の詳細をPRすることで、寄附者が応援したい事業に対して寄附する点が特徴です。本プロジェクトの寄附については、小山田中学校を指定して寄附することができます。学校を指定した寄附については、その全額を指定された学校の予算として配当いたします。教育総務課と調整の上、寄附の使い途の範囲内でご活用いただくことができます。詳細については、町田市教育委員会のホームページをご覧ください。

※本件に対するお問い合わせは、教育総務課（042-724-2173）までお願いいたします。

【URL及び二次元コード】※Chromebookからは、サイトにアクセスできません。

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/4713> （10月2日サイト開設）



予告
10月初旬
から

ふるさと納税を活用した寄附の募集を開始します

「子どもたちに、より良い学びの環境を提供したい!」
「お世話になった母校を応援したい!」

あなたの寄附で子どもの未来を豊かに 学びの未来デザインプロジェクト

学校で備品等を購入 保護者負担の軽減 特色ある学びの提供

- 学校を指定しての寄附が可能です（母校やご親族の通学校など）
- 寄附者一覧を学校に掲示します（希望者・5千円以上の場合）